



立志 鍛錬 協調

立三中

令和5年7月20日号

立川市立立川第三中学校
Tachikawa Daisan J.H. School

だより

Wishing you healthy summer! (健やかな夏を!)

校長 今本 由美子

7月、連日の猛暑の中、安全のためエアコンはフル稼働、屋外での活動を一部制限し、体育着登校などを行ったりしながら過ごしてきました。日頃から、休み時間に限らず、適宜水分補給をして良いことになっているため、水分をとりながら授業を受ける姿も見られました。それでも、この暑さは体に相当な負担となっています。間もなく始まる夏休みの間に、ゆっくりと休養する時間を作ってもらいたいと思います。

ちなみに、「猛暑日」は最高気温が35℃を超える日を指しますが、この表現は、2007年(平成19年)から使われるようになったそうです。初めてこの言葉を聞いた頃は、35℃という気温に驚いたものですが、最近はそれをさらに上回る暑さが続くようになっています。今後、「猛暑日」を超える表現が、当たり前のように聞かれる日が来ないことを願うばかりです。

さて、7月4日(火)から6日(木)の3日間、2年生が職場体験を行いました。3日間の体験を終えて登校した2年生からは、職場体験で経験させていただいたことや、事業所の方とのやりとりなど、様々な話が聞かれました。また、作成した報告書からも、事業所の方の思いに触れながら、働くことの意義について考える、大変貴重な時間を過ごさせていただいたことが伝わってきます。お忙しい中、生徒を受け入れてくださる事業所があって、このような機会をもつことができます。



職場体験中の様子(2年生)



理科の体験授業の様子(3年生)

6日(木)の午後には、3年生が「高校の先生から学ぶ会」を行いました。(裏面に紹介があります。)この日も大変暑い1日でしたが、近隣の都立と私立高校、計5校の先生にお越しいただきました。

三中では、この他にもキャリア教育の一環として、様々な職業の方からお仕事についてのお話を伺ったり、社会人としてのマナーを学ぶ職業講話など、多くの地域の方に講師としてご協力いただいています。これらの経験をとおして学んだことを大切にしながら、将来について考え、自身の進路選択をする力を付けていってほしいと考えています。